

令和7年度事業計画及び収支予算について

公益目的事業会計 公1(文化芸術振興事業)

I 文化芸術を担う人材づくり

予算額 100 千円 (事業収入 30 千円)
(前年度当初予算 100 千円(事業収入 30 千円))

1 若手漆工芸作家育成支援事業

予算額 100 千円 (事業収入 30 千円)
(前年度当初予算 100 千円(事業収入 30 千円))

若手漆工芸作家の育成支援のため、漆芸研究所において漆工芸作品の受託販売を実施。

- ①対象 45 歳以下の若手漆工芸作家
- ②期間 3 か月
- ③販売手数料 販売額の 10%

II 文化芸術を育む環境づくり

予算額 18,400 千円(補助金収入 3,000 千円)
(前年度当初予算 24,000 千円(事業収入 4,000 千円・補助金収入 3,000 千円))

1 文化芸術振興活動費助成事業

予算額 8,000 千円(補助金収入 3,000 千円)
(前年度当初予算 8,000 千円(補助金収入 3,000 千円))

県内の文化芸術団体等が実施する創造的な文化芸術活動を支援し、それらの活動を支える人材の育成を図る。

<助成対象活動>

①文化芸術アクティビティ

- かがわ文化芸術祭連携枠(助成率:助成対象経費の1/2以内、助成額:5万円以上~100万円以下)

10/1~12/31 までの期間内に県内で開催され、かがわ文化芸術祭に参加する意思のある団体等による文化芸術活動で、市町の区域を超えて広域から参加し、地域のにぎわいや活性化に資する文化芸術活動

- 一般枠(助成率:助成対象経費の1/3以内、助成額:5万円以上~50万円以下)

上記以外の期間に開催される文化芸術活動で、市町の区域を超えて広域から参加し、地域のにぎわいや活性化に資する文化芸術活動

- 讃岐の伝統文化保存振興枠(助成率:助成対象経費の2/3以内、助成額:5万円以上~100万円以下)

※讃岐の伝統文化保存振興枠の対象事業のうち讃岐の伝統文化の保存事業を主たる取組とする事業については、10万円を上限とし、助成対象経費の10/10以内で補助が可能

県内各地域固有の伝統文化や暮らしの文化を次世代に継承できるよう、その保存や普及啓発、情報発信などに取り組む団体等による文化芸術活動

②文化芸術チャレンジ

- スタート枠(助成率:会場使用料の10/10、10万円以下)

これから活動を始めようとする個人又は団体、または活動開始(結成後)5年以下の個人又は団体が行う文化芸術活動

- ステップアップ枠(助成率:助成対象経費の1/2以内、助成額:5万円以上~50万円以下)

デジタル技術等の活用や、文化芸術分野またはそれ以外の分野の団体等とのコラボレーションによる文化芸術活動に新たに取り組むもので、市町の区域を越えて広域から参加し、地域のにぎわいや活性化に資する文化芸術活動

2 かがわ文化芸術祭 2025 事業

予算額 10,000 千円
(前年度当初予算 10,000 千円)

県民一人ひとりが様々な形で参加し、県全体に広がりのある文化芸術の祭典として、かがわ文化芸術祭を開催する。

期間：令和 7 年 10 月～12 月

場所：県内各地

(1) かがわ文化芸術祭実行委員会 主催公演・行事

- ・主催公演
- ・ポスター原画募集・入賞者原画展

(2) 特別共催事業(同祭実行委員会が共催として位置づける事業)

(3) 参加公演・行事

かがわ文化芸術祭の一環として県内の文化団体等が主催した公演・行事

3 舞台芸術鑑賞事業

予算額 400 千円
(前年度当初予算 6,000 千円(事業収入 4,000 千円))

優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

- ・公演内容(調整中)

III 文化芸術を活かした地域づくり

予算額 8,900 千円
(前年度当初予算 8,900 千円)

1 「さぬき映画祭」事業

予算額 7,000 千円
(前年度当初予算 7,000 千円)

映画・映像文化による地域文化の振興と香川の活性化を図るため、「さぬき映画祭」の上映会等を実施する。

○日 程：令和 8 年 2 月に上映会を開催予定

○内 容：令和 6 年度の実績を踏まえ実行委員会で今後調整される。

2 かがわ文化芸術情報戦略発信事業

予算額 1,900 千円
(前年度当初予算 1,900 千円)

香川の文化芸術情報を網羅的に掲載した財団ホームページで情報発信を行うとともに、各地域の文化資源や活動を SNS で継続的に紹介していくため、その発信等の業務を委託。

IV 「新春のつどい」の開催

予算額 400 千円(事業収入 100 千円)
(前年度当初予算 400 千円(事業収入 100 千円))

県内の文化芸術関係者が一堂に集い、意見交換を行い交流を深める「新春のつどい」を開催。(令和 8 年 1 月実施予定)

V 事務局附帯事務費

予算額 4,617 千円
(前年度当初予算 4,133 千円)

財団事業の実施に伴う、人件費、需用費、役務費等の附帯事務費

公益目的事業会計 公2 (県民ホール舞台芸術振興事業)

1 県民ホール舞台技術受託事業(県委託)

予算額 56,168 千円(委託料収入 56,168 千円)
(前年度当初予算 50,876 千円(委託料収入 50,876 千円))

県からの委託により、県民ホール大ホール・小ホールの舞台機構・音響・照明設備の操作及び維持管理を行うとともに、ホール使用者との舞台運営の打合せや使用時の指導助言などを実施する。

2 中学・高校演劇講習会

予算額 200 千円
(前年度当初予算 200 千円)

中学校・高等学校演劇部の顧問や生徒を対象に、専門家の指導により演技・演出・舞台芸術の向上を図る講習会を開催する。

3 かがわ郷土芸能フェスタ運営事業

予算額 0 円
(前年度当初予算 0 円)

かがわ郷土芸能フェスタ 2025 の実施に当たり、県民ホール事業部が音響や照明等を運営を担う。

法人会計

1 管理費

予算額 1,213 千円
(前年度当初予算 1,207 千円)

財団の運営に伴う人件費、使用料、需用費、役務費等の事務経費

○適用する公益法人会計基準について

「公益法人会計基準(平成 20 年改正基準 平成 20 年 4 月 11 日 内閣府公益認定等委員会 改正平成 21 年 10 月 16 日)」を適用し、会計区分は次のとおりとしている。

(1)公益目的事業会計

- ・公益目的事業 1 (事務局)
- ・公益目的事業 2 (県民ホール事業部)

(2)法人会計(事務局管理費)